「主体的・対話的で深い学び」体験プログラム

『私たちの町には美術館がありません。美しい砂浜が美術館です』

砂浜美術館のコンセプトから描く 私たちの未来のデザイン













プログラムの流れ

【座学】

45

40

ONPO砂浜美術館の考え方や活動について

【フィールドワーク】 ○入野海岸周辺でのビーチ コーミング・作品づくり

浜に流れ着いた、流木や貝殻など自然のものや 人の手によるプラスチックなどの漂着物から、 環境問題を考えたり、ロマンを感じたりしながら

自由な発想で作品を作る



○生徒の作品と目標などの発表

Oまとめの講義







涌年





プログラムの教育効果

流れ着く漂流物、波と風がデザインする砂紋、はだしで走り貝殻を探 向けてできることは何かを考えます。

す子供たちの姿など砂浜にある自然や風景と、自然と上手につきあい ながら暮らす人びとの営み、古くから地域に伝わる生活の知恵、そこ から生まれるモノなど自然と共に生きる町の日常から、人と自然のつ きあい方を学ぶことで、自然と共生していくために、私たちが未来に

○当日必要なご用意いただくもの

- ・動きやすい服装/運動靴
- ・帽子/日焼け止め
- ・雨具、タオル(汗拭き用)
- 飲み物(特に夏場)



プログラムの概要・目的

町のありのままの風景を美術館と考え、そこにある豊 かな自然とそこに暮らす人々の営みを、見方をかえた り想像力を働かせたりしながら「作品」として楽しむ 砂浜美術館。その考え方を学ぶとともに、浜に流れ着 いた漂流物を拾い自由な発想で「作品」を作ることを 通して「未来をデザインすること」を学びます。

【実施場所】入野海岸(砂浜美術館)一帯 【実施団体】NPO砂浜美術館

*第38回サントリー地域文化賞受賞 他

【受入窓口】(一社)幡多広域観光協議会

☎ 0880-31-0233 (担当:ひがし)

アクセス

所要時間

設定期間

定

黒潮拳ノ川ICから 車で約30分

約3時間OO分

~80名まで

(80名以上は要相談)

体験料金の一部を 入野松原の保存活動に寄付します